

平成21年8月10日

平成21年度 第1四半期業績のお知らせ

あいおい生命保険株式会社(社長 窪田 泰彦)の平成21年度第1四半期(平成21年4月1日~平成21年6月30日)の業績をお知らせいたします。

平成21年度 第1四半期業績の主要ポイント

1. 純利益596百万円を計上

当第1四半期の純利益は596百万円で、保険本業の収益状況を示す基礎利益は1,809百万円となりました。

2. 保有契約高・年換算保険料は堅調に推移

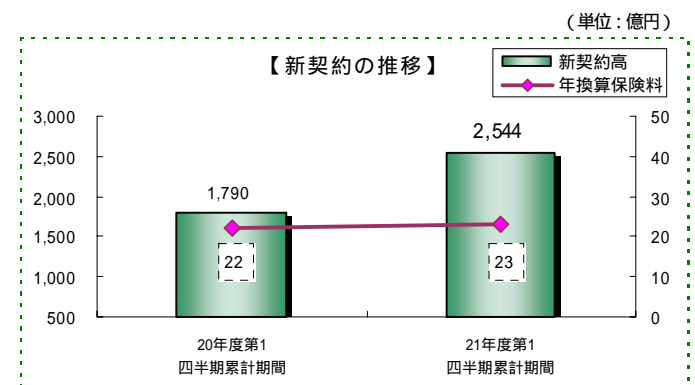
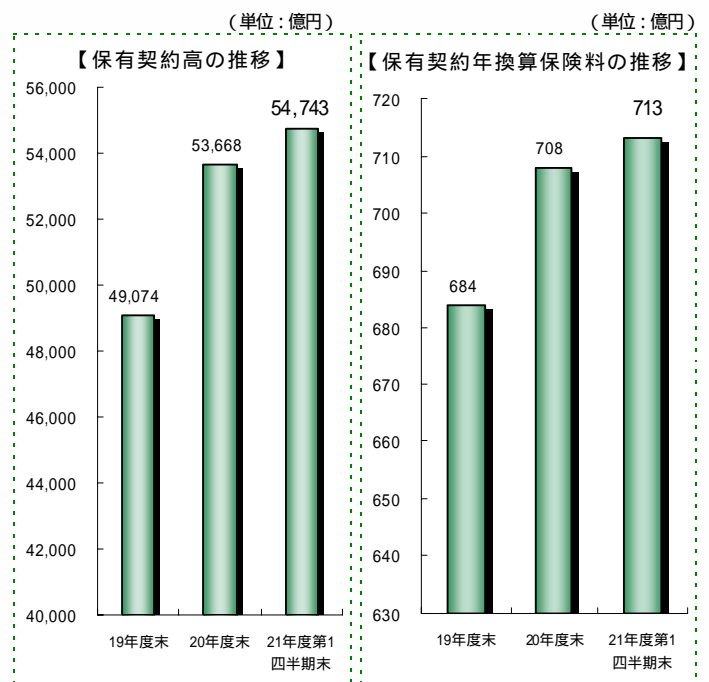
個人保険・個人年金の新契約高は2,544億円となり、保有契約高は、5兆4,743億円に拡大しました。

また、新契約の年換算保険料は23億円となり、保有契約の年換算保険料は713億円に増加しました。

* 団体保険を含む保有契約高は7兆6,200億円となりました。

3. 高いソルベンシー・マージン比率

経営の健全性を示す指標であるソルベンシー・マージン比率は、2,045.6%となり、前年度末に引き続き高い水準を維持しております。



【会社格付】 保険金支払能力に関する格付: A+ [格付投資情報センター (R&I)] (平成21年8月10日現在)

以上

< 本件に関するお問い合わせ先 >
あいおい生命保険株式会社

企画部 企画グループ長 船木 茂 TEL: 03-5420-8312
経理・財務部 経理グループ長 浅野 志雄 TEL: 03-5420-8272



平成21年度 第1四半期業績のお知らせ

< 目 次 >

1. 主要業績	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	2 頁
3. 四半期貸借対照表	4 頁
4. 四半期損益計算書	5 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	7 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	8 頁
7. 特別勘定の状況	9 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	9 頁

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成 2 1 年度第 1 四半期会計期間末				平成 2 0 年度末	
	件 数	前年度 末比	金 額		件 数	金 額
				前年度 末比		
個 人 保 険	458	102.3	52,242	102.1	447	51,192
個 人 年 金 保 険	70	101.3	2,501	101.0	69	2,476
個人保険 + 個人年金保険	528	102.2	54,743	102.0	517	53,668
団 体 保 険			21,457	102.0		21,042
団 体 年 金 保 険			4	98.3		5

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

新契約高

(単位：千件、億円)

区 分	平成 2 0 年度第 1 四半期累計期間				平成 2 1 年度第 1 四半期累計期間			
	件 数	金 額			件 数	金 額		
		新契約	転換による 純増加			新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	15	1,707	1,707		18	2,476	2,476	
個 人 年 金 保 険	2	83	83		2	68	68	
個人保険 + 個人年金保険	17	1,790	1,790		20	2,544	2,544	
団 体 保 険		68	68			56	56	
団 体 年 金 保 険								

(注) 個人年金保険の新契約の金額は年金支払開始時における年金原資です。

(2) 年換算保険料

保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成 2 1 年度 第 1 四半期 会計期間末		平成 2 0 年度末
		前年度末比	
個 人 保 険	57,227	100.5	56,935
個 人 年 金 保 険	14,134	101.5	13,927
合 計	71,361	100.7	70,863
うち医療保障・生前給付保障等	7,207	100.4	7,178

新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成 2 0 年度 第 1 四半期累計期間	平成 2 1 年度 第 1 四半期累計期間	前年同期比
個 人 保 険	1,706	1,875	109.9
個 人 年 金 保 険	536	448	83.7
合 計	2,242	2,324	103.6
うち医療保障・生前給付保障等	166	168	101.0

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 医療保障給付(入院給付、手術給付等) 生前給付保障給付(特定疾病給付等) 保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成21年度 第1四半期会計期間末		平成20年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	4,248	1.0	5,076	1.2
買 現 先 勘 定	3,798	0.9	3,298	0.8
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買 入 金 銭 債 権	-	-	-	-
商 品 有 価 証 券	-	-	-	-
金 銭 の 信 託	-	-	-	-
有 価 証 券	396,939	92.3	387,621	92.1
公 社 債	392,878	91.3	383,613	91.2
株 式	508	0.1	436	0.1
外 国 証 券	3,450	0.8	3,472	0.8
公 社 債	3,450	0.8	3,472	0.8
株 式 等	-	-	-	-
そ の 他 の 証 券	101	0.0	99	0.0
貸 付 金	11,429	2.7	11,348	2.7
不 動 産	-	-	-	-
繰 延 税 金 資 産	3,100	0.7	3,494	0.8
そ の 他	10,662	2.5	10,015	2.4
貸 倒 引 当 金	1	0.0	1	0.0
合 計	430,178	100.0	420,853	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	2,650	0.6	2,672	0.6

（注）「不動産」は土地・建物・建設仮勘定を合計した金額ですが、該当ありません。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	平成21年度第1四半期会計期間末					平成20年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			うち差益	うち差損				うち差益	うち差損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	307,990	317,219	9,228	10,691	1,462	303,154	312,529	9,375	10,916	1,541
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	86,408	88,886	2,477	2,608	131	82,029	84,403	2,374	2,483	108
公 社 債	85,735	88,051	2,315	2,416	101	81,364	83,638	2,274	2,364	90
株 式	255	446	190	190	-	255	374	118	118	-
外 国 証 券	318	288	29	-	29	309	291	17	-	17
公 社 債	318	288	29	-	29	309	291	17	-	17
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	100	101	1	1	-	100	99	0	-	0
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	394,399	406,105	11,706	13,300	1,593	385,183	396,933	11,750	13,399	1,649
公 社 債	390,563	401,946	11,383	12,939	1,556	381,339	392,746	11,407	13,028	1,620
株 式	255	446	190	190	-	255	374	118	118	-
外 国 証 券	3,480	3,612	131	168	37	3,489	3,713	224	252	27
公 社 債	3,480	3,612	131	168	37	3,489	3,713	224	252	27
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	100	101	1	1	-	100	99	0	-	0
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 本表には、CD(譲渡性預金)等、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるものも対象としていますが、該当ありません。

2. 「金銭の信託」については、該当ありません。

・時価のない有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	平成21年度	平成20年度末
	第1四半期会計期間末	
満期保有目的の債券	-	-
非上場外国債券	-	-
そ の 他	-	-
責任準備金対応債券	-	-
子会社・関連会社株式	62	62
その他の有価証券	-	-
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	-	-
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	-	-
非上場外国債券	-	-
そ の 他	-	-
合 計	62	62

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

(4) 証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期別 科目	平成21年度 第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日現在)	平成20年度末 要約貸借対照表 (平成21年3月31日現在)
	金額	金額
(資産の部)		
現金及び預貯金	4,248	5,076
買現先勘定	3,798	3,298
有価証券	396,939	387,621
(うち国債)	(254,411)	(244,136)
(うち地方債)	(23,666)	(22,942)
(うち社債)	(114,800)	(116,533)
(うち株式)	(508)	(436)
(うち外国証券)	(3,450)	(3,472)
貸付金	11,429	11,348
保険約款貸付	11,429	11,348
有形固定資産	300	315
無形固定資産	1,905	1,764
代理店貸	17	20
再保険貸	394	118
その他資産	8,044	7,795
繰延税金資産	3,100	3,494
貸倒引当金	1	1
資産の部合計	430,178	420,853
(負債の部)		
保険契約準備金	393,617	384,140
支払準備金	2,588	2,657
責任準備金	388,150	378,553
契約者配当準備金	2,878	2,930
代理店借	852	1,002
再保険借	284	247
その他負債	1,236	1,976
未払法人税等	4	523
その他の負債	1,232	1,452
退職給付引当金	172	158
役員退職慰労引当金	57	51
特別法上の準備金	487	467
価格変動準備金	487	467
負債の部合計	396,708	388,044
(純資産の部)		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	473	473
資本準備金	473	473
利益剰余金	1,416	819
その他利益剰余金	1,416	819
繰越利益剰余金	1,416	819
株主資本合計	31,889	31,293
その他有価証券評価差額金	1,580	1,514
評価・換算差額等合計	1,580	1,514
純資産の部合計	33,470	32,808
負債及び純資産の部合計	430,178	420,853

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成20年度	平成21年度
		第1四半期累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年6月30日まで)	第1四半期累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年6月30日まで)
		金 額	金 額
経 常 収 益		24,192	26,056
保 険 料 等 収 入		22,268	23,947
(うち保険料)	(22,015)	(23,171)
資 産 運 用 収 益		1,900	1,993
(うち利息及び配当金等収入)	(1,767)	(1,993)
(うち売買目的有価証券運用益)	(0)	(-)
そ の 他 経 常 収 益		23	115
(うち支払備金戻入額)	(-)	(68)
経 常 費 用		23,194	24,399
保 険 金 等 支 払 金		7,915	9,898
(うち保険金)	(1,836)	(2,739)
(うち年金)	(87)	(144)
(うち給付金)	(719)	(1,024)
(うち解約返戻金)	(4,934)	(5,519)
(うちその他返戻金)	(35)	(69)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		11,015	9,598
支 払 備 金 繰 入 額		97	-
責 任 準 備 金 繰 入 額		10,917	9,597
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0	0
資 産 運 用 費 用		0	54
(うち支払利息)	(0)	(0)
(うち金融派生商品費用)	(0)	(0)
事 業 費		4,048	4,544
そ の 他 経 常 費 用		214	302
経 常 利 益		998	1,657
特 別 利 益		-	0
貸 倒 引 当 金 戻 入 額		-	0
特 別 損 失		20	21
固 定 資 産 等 処 分 損		1	0
特 別 法 上 の 準 備 金 繰 入 額		18	20
価 格 変 動 準 備 金		18	20
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		541	676
税 引 前 四 半 期 純 利 益		436	960
法 人 税 及 び 住 民 税		4	7
法 人 税 等 調 整 額		174	357
法 人 税 等 合 計		179	364
四 半 期 純 利 益		256	596

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等関係)

平成21年度第1四半期会計期間末

1. 簡便的な会計処理に関する事項

(1) 有形固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却は、定率法による年間見積額を期間により按分し計上しております。

(2) 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前事業年度において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングを利用しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額は738百万円であります。

3. 契約者配当準備金の異動状況は次の通りであります。

イ. 前事業年度末現在高	2,930 百万円
ロ. 当第1四半期累計期間契約者配当金支払額	728 百万円
ハ. 利息による増加等	0 百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	676 百万円
ホ. 当第1四半期会計期間末現在高	2,878 百万円

4. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位:千株)

	当四半期 会計期間末 株式数
発行済株式	
普通株式	700
合計	700

5. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係)

平成21年度第1四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純利益は、851円67銭であります。なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成20年度 第1四半期累計期間	平成21年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	1,162	1,809
キャピタル収益	133	59
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	0	-
有価証券売却益	-	-
金融派生商品収益	-	-
為替差益	132	-
その他キャピタル収益	-	59
キャピタル費用	146	54
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	-	-
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	0	0
為替差損	-	54
その他キャピタル費用	145	-
キャピタル損益 B	13	5
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	1,149	1,814
臨時収益	-	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	151	157
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	151	157
個別貸倒引当金繰入額	0	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	151	157
経常利益 A + B + C	998	1,657

（注）その他キャピタル収益及びその他キャピタル費用は全額、それぞれ、責任準備金繰入額のうち外貨建保険商品に係る責任準備金の為替変動による減少額及び増加額であります。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成21年度 第1四半期 会計期間末	平成20年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	70,821	68,875
資本金等	31,962	31,293
価格変動準備金	487	467
危険準備金	6,595	6,438
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	2,230	2,137
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	27,766	27,100
持込資本金等	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
控除項目	-	-
その他	1,778	1,438
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	6,924	6,750
保険リスク相当額 R ₁	4,277	4,141
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	1,013	980
予定利率リスク相当額 R ₂	223	221
資産運用リスク相当額 R ₃	3,943	3,885
経営管理リスク相当額 R ₄	189	184
最低保証リスク相当額 R ₇	-	-
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	2,045.6%	2,040.6%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条及び第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています(「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しています)。

<参考> 実質資産負債差額

(単位：百万円)

項目	平成21年度 第1四半期 会計期間末	平成20年度末
資産の部に計上されるべき金額の合計額 (1)	439,407	430,228
負債の部に計上されるべき金額の合計額を基礎として計算した金額 (2)	360,839	353,059
実質資産負債差額 A (1) - (2) = (3)	78,568	77,169
満期保有債券・責任準備金対応債券の含み損益 (4)	9,228	9,375
実質資産負債差額 B (3) - (4)	69,339	67,793

(注) 「実質資産負債差額 B」は、「実質資産負債差額 A」から満期保有債券および責任準備金対応債券の時価評価額と帳簿価額の差額を除外したものであり、実質資産負債差額の算出方法を定めた「保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令」第3条および「平成11年金融監督庁・大蔵省告示第2号」の規定に加えて「保険会社向けの総合的な監督指針 - 2-2-6」に基づき算出しています。

なお、当社は上表の各期間末において満期保有債券は保有しておりません。また、責任準備金対応債券の残高は3頁に記載しております。

7．特別勘定の状況

該当ありません。

8．保険会社及びその子会社等の状況

子会社等は有しておりますが、重要性が乏しいため連結財務諸表は作成していません。